

中高

清 流

発行  
 県立加古川中学校  
 県立加古川東高校  
 編集  
 清流会文化委員会  
 印刷  
 木下ブンセイ出版印刷

## 兵庫県立加古川東高等学校 創立100周年記念事業



### 母校は2024年に100周年を迎えます

100周年という大きな節目にあたり記念事業を実施するため、学校、PTA、青松奨学会、同窓会の四者が一丸となって記念事業実行委員会を設立し、準備を進めております。その中で、次代を担う若者たちに整った施設・設備の中で思う存分勉学に励み、学習した成果の発表や、卒業生の皆様に自由にお使いいただけるような、記念会館を建設することに決定いたしました。

#### <記念事業への寄付のお願い>

記念会館を建て寄贈します!

☆在校生の多目的な活用に!

☆卒業生の同窓会や催しに!

(隣接する新たな土地に建てます)

募金目標: **3億円**  
 募集開始: 2022年7月～



<記念会館新築イメージパース>

現在、兵庫県立加古川東高等学校では、SSH事業やSTEAM教育、探究活動などの教育推進に学校を挙げて取り組んでいます。その取り組みには、少人数単位での授業や研究が求められていますが、校内には、使用できる部屋数が圧倒的に足りず、不自由な状況の中で行われています。また、学年集会や保護者会など大人数の集まりが可能な場所は体育館しかなく、その環境は十分なものではありません。

このような現状から、同窓会におきまして、創立100周年記念事業の中核として、1学年全員が入って集会を行え、また区切ることで用途に応じた部屋が複数取れるようになる大集会室を配した(仮称)100周年記念会館を建設し、母校に寄贈することといたしました。伝統ある加古川東高等学校と、そこで学び未来へはばたく在校生のためにご理解とご賛同をいただき、会館建設等のための寄付にご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

## 創立100周年記念事業特集

### 寄付金控除（所得税と住民税が減税されます）



寄付者が法人の場合

寄付金の全額がその支出した事業年度の損金の額に算入されます。

## 加古川（中・東校）の懐古

高3回生 畑谷 芽一

今年、昭和97年。昭和一族の歴史でもある。

昭和20年、旧中に入學。「つどう鶴籠800人～」と校歌を歌っていた時、ここには多くのホースが居るんだと思っていた。当時は、各学年150人の5年制だった。ここに332人(昭12)350人(昭13)364人(昭14)の多数の志願者があった。

入學と同時にゲートルを巻いて軍事教練をした。上級生は、学徒動員で各工場に出かけ、一年生だけだった。戦火が激しくなると、米軍が浜手に上陸するかもと、突き！蹴り！の掛け声に合わせて、空手の稽古を始めた。

昭和20年7月23日。突如艦載機が来襲し、寺家町の南に爆弾投下。あわやの一瞬だった。爆音で見上げると、機上のパイロットの顔が見えた。戦後は食糧難で、人々は家財や衣類等を売ってのタケノコ生活で、着たきり笹だった。

昭和23年6月30日。全員集合があり、互いにじゃんけんをして二組に分れ、代表がクジを引いて、東西校に分れた。翌日、西校より女子が到着した。男女共学が始まったが、長らく女子と接して来なかった男子は、運動場で立ち食い弁当をし、オクラホマミキサーが掛かると遠慮しがちに女子と腕を組んで踊った。

昭和24年の創立25周年。校旗が旧中旗をベースに新調され、校訓は、質実剛健が明朗親和になった。新校歌を「いざ見よ～」と斉唱した。

昭和26年、卒業。以来年次幹事として、同窓会(33回・1,439人)を開催し、米寿で終えた。(令和2年)

昭和49年、創立50周年。同窓会館完成。式典行事の「物故者追悼会」では、同窓の借衆を集め、法要(龍泉寺)を行った。多数の遺族の方々が参詣された。

南北に面した旧校門は移設されたが、校章を型取った中庭の池は幻である。

学校は、本年74回生が卒業し、2年後(令和6年)に創立100周年を迎える。

清流会は「流れて尽きぬ加古の川～」(旧校歌)の通り、会員32,837人を擁し、益々隆盛である。



昭和9年ごろの中庭

## 心ひとつに～記念事業成功に向けて～

財務部会長 高29回生 北野砂恵子

私が加古川東高等学校に入學した昭和49年は、1階に食堂、2階に武道場、3階に会議室を備えた現在の清流会館が新築された年でもありました。当時の食堂は、混雑することから、お弁当の持参が多い私でしたが、時折利用する食堂は、楽しみの一つでもありました。どのようなメニューがあったかの記憶は薄れていますが、現在は「はいからうどん」と呼ばれるうどんが、「天かすうどん」と見た目そのままのネーミングであり、おいしいと思ったこと、家の近くのおばちゃんが厨房内で働いていて、目が合った時には少し早く料理が出てきたことなどが懐かしく思い出されます。

きて、東校生と共に過ごしてきた清流会館も50年。本部役員会の中で、母校が創立100周年を迎えるにあたり、記念事業として「(仮称)100周年記念会館」を新築してはどうかとの話が出されました。はじめは「できたらいいなあ。」と夢物語半分だったのが、役員会を重ねるごとにその話は具体的になり、建設予定地の検討、設計と現実の話となってきました。

今回の「(仮称)100周年記念会館」建設の一番大きな目的は「後輩へのエール」と考えています。現在加古川東高等学校では、SSH事業やSTEAM教育の推進などに取り組み成果を上げています。その活動や成果の発表の為、1学年が一度に入れる集会室や、グループ研究に使える小部屋を配した会館を建設し、母校に寄贈したく思います。後輩たちが集中して学習、研究できる環境の中でさらなる成果を上げることができれば、卒業生としてこれほどうれしいことはありません。もちろん、清流会事務局も移転し、年次大会などの同窓会にもお使いいただけます。

この記念事業のために現在のところ寄附総額3億円を予定しています。この寄附総額をクリアしこの記念事業を成功させるには、清流会員の皆様のご協力なしでは考えられません。同封の趣意書、寄附要綱等をご覧いただき、会員の皆様はもとよりお知り合いの企業様やご友人にも広くお声がけをお願いいたします。

みんなで心をつなげて記念会館を完成させ「未来を担う後輩、加古川東高生」に力強いエールを送りましょう。

## 100周年に向けて祝賀会部会の取組み

部会長 高43回生 藤本 准一

清流会同窓生の皆様こんにちは。この度「加古川東高等学校100周年記念実行委員会」におきまして祝賀会部会の部会長を務めさせていただくことになりました高43回生の藤本准一と申します。大役ではございますが、実行委員会の皆様、祝賀会部会の皆様と力を合わせて責務を全うしたいと思います。

さて、諸先輩方が築き上げてきた清流会の歴史も2024年には1世紀、100年の節目を迎える事となりました。素晴らしいことだと思いますし、改めて伝統の重さというものを感じます。振り返ってみると、私にとっても東高在籍の3年間は今も色あせない大切な思い出として残っており、今の自分を形作る貴重な礎となっております。また卒業後も多くの同窓生の皆様と関わりを持たせていただくことへの喜び、また多方面での同窓生の皆様のご活躍は同じ清流会会員というだけで喜ばしくまた誇りでもあります。多くの同窓生の皆様も同じ思いではないでしょうか。

100周年という節目を迎え、改めて清流会会員の皆様が回生の垣根も超え一致団結し、この記念すべき100周年を大成功裡に終え、また次の100年に向かって歩を進めていきたいと思っております。

祝賀会部会では、100周年記念式典当日の祝賀会でご出席いただく皆様をおもてなしすべく、アトラクションをはじめ様々な計画を立案、検討中です。また100周年にふさわしい様々な記念品の販売も企画しておりますので、皆様楽しみにお待ちしております。皆様の心に残る祝賀会の運営に尽力してまいります。

最後になりますが、清流会の益々の発展と、会員の皆様の益々のご活躍を祈念しております。

## 100周年に向けて式典部会の取組み

部会長 高48回生 三井 尊文

一昨年より、職場の先輩に誘われたことがきっかけで、清流会総務委員として東高の同窓会活動のお手伝いをさせていただいています。48回生の三井尊文です。そしてこの度、100周年に向けて式典部会長を拝命いたしました。よろしくお願いいたします。

周年の記念行事や式典については、基本的には学校主体の行事ではありますが、2024年に迎える100周年については、通常の周年行事よりも大きな規模になることは明らかです。そこで、学校だけではなく、卒業生全体も一緒になって大いに盛り上げてお祝いできれば、と考えております。式典のプログラムなど詳細につきましては、今後、校長先生始め、現役生徒を含めた学校を中心として検討をしていくことではありますが、清流会としても出来る限りの協力を惜しまない所存です。新型コロナウイルス感染症の影響により、先の見えないご時世です。100周年記念式典の際に影響がゼロになっているかどうか不確かな状況ではありますが、記念式典当日の参加をはじめ、卒業生の多くの皆様が何らかの形でご参加いただけるよう、100周年についての周知、また様々な情報提供をさせていただくことも検討しています。ご家族始め、職場や部活等のお仲間、それぞれの近隣地域など色々な場面で、東高の同級生や先輩・後輩たちと「2024年に母校が100周年を迎える」という話題を出していただき、清流会の全員(今までの卒業生は約4万人)が知る所となるよう、ご協力をお願いします。

最後になりましたが、100周年記念式典が無事に執り行われるよう、部会一同、励んで参りたいと思っております。

## 加古川東高等学校 100周年記念事業実行委員会 組織表

## 役員会

委員長・大塚 隆夫 (同窓会会長)  
 副委員長・眞家 毅 (PTA会長)  
 ・長田 学 (同窓会副会長)  
 ・岡山 幸義 (同窓会副会長)  
 ・北野紗恵子 (同窓会副会長)  
 ・黒田 昌宏 (同窓会副会長)  
 ・島崎 純子 (同窓会副会長)  
 ・大野 恭平 (同窓会副会長)  
 ・梶田 康広 (後援会会長)  
 ・志摩 直樹 (校長)

常任委員 (同窓会)  
 ・坂田 亨 (総務委員長)  
 ・井岡徳多郎 (体育委員長)  
 ・丸山 浩之 (文化委員長)  
 ・藤本 准一 (総務副委員長)  
 ・三井 尊文 (総務副委員長)  
 ・大塚 義崇 (体育副委員長)  
 ・大西淳滋郎 (体育副委員長)  
 ・岩坂純一郎 (文化副委員長)  
 ・土屋 光世 (会計監査)  
 ・小牧 清彦 (会計監査)

(PTA)  
 ・和田演賢児 (PTA副会長)  
 ・井上 博嗣 (後援会副会長)

(青松奨学会)  
 ・岡田 義剛 (理事長)  
 ・加古 武史 (理事)

(学 校)  
 ・上村 晃代 (事務長)  
 ・菊川 泰 (教頭)

会 計  
 ・宮宅 勇二 (同窓会会計)  
 ・山本 美咲 (同窓会事務局)

◎は部会長  
 ○は副部会長

## 式典部会 (講演・式次第)

同窓会 ◎三井 尊文 長田 学 岡山 幸義 大西淳滋郎  
 大塚 義崇  
 PTA ○小島 民子 川内 祐子 西澤 健一  
 青松奨学会 ○加古 武史  
 学 校 菊川 泰 (教頭) 吉川 恭子 (総務広報部長)  
 大澤 (2年主任) 原田 (3年主任) 大西 (1年主任)  
 傍士・志水 (放送部顧問) 上田 (校内幹事)

## 記念誌部会

同窓会 ◎島崎 純子 北野紗恵子 丸山 浩之 岩坂純一郎  
 PTA ○菅原 守弘 龍口 あき  
 学 校 松下 博嗣 (校内幹事・生徒指導部長) (国語科)  
 河岡 (校内幹事・2年) 谷本 (3年) 志野 (1年)  
 今井 (人権・図書担当) 鶴岡 (校内幹事) 川本 (校内幹事)  
 八木 (校内幹事) 富田 (校内幹事) 赤松 (校内幹事)

## 祝賀会部会 (記念品含む)

同窓会 ◎藤本 准一 ○黒田 昌宏 坂田 亨 大野 恭平  
 長谷川 (藤) 長谷川 (潤) 細川恵美子 内藤 三恵  
 青松奨学会 ○松尾 将勝  
 PTA ○和田清龍児 江頭 俊世 菊池 優美  
 学 校 松下 (校内幹事・生徒指導部長) 吉川恭 (総務広報)  
 岸本 (校内幹事) 原田 (校内幹事・3年主任)  
 西岡 (校内幹事) 吉川祐 (校内幹事) 阿野 (校内幹事)

## 財務・記念事業部会 (同窓会館建て替え案含む)

同窓会 ◎北野紗恵子 大塚 隆夫 井岡徳多郎 大野 恭平  
 別所 誠 土屋 光世 宮宅 勇二 小牧 清彦  
 地域・職域支部長  
 PTA ○眞家 毅 芳本 和典 松本 正直  
 青松奨学会 ○岡田 義剛  
 学 校 上村 晃代 (事務長) 山崎 政志 (主査)  
 吉川 (恭) (総務広報部長) 西村 (教育企画部長)  
 坂田 (通路指導部長) 西畑 (教務部長) 新 (SSH担当)  
 福迫 (STEAM担当) 傍士 (探究担当) 上田 (校内幹事)  
 吉川 (祐) (校内幹事) 西岡 (校内幹事)

## 監 事

同窓会 ◎得田 恵司 古原 好美 丸尾 高輪  
 青松奨学会 脇谷 政孝  
 PTA 示野 加奈  
 学 校 佐藤 理絵

## 事務局

学 校 ◎吉川 恭子 松下 博嗣 岸本 章 原田 宏明  
 河岡 佳子 上田 伸哉 菊川 泰 上村 晃代  
 同窓会 黒田 昌宏 大野 恭平 坂田 亨  
 PTA 宮崎 裕美  
 青松奨学会 山本 紀子

## 顧問

・同窓会顧問  
 ・同窓会職域支部長  
 ・歴代学校職員  
 ・歴代同窓会役員  
 ・歴代職域支部長  
 ・歴代青松奨学会理事長

・同窓会地域支部長  
 ・歴代学校長  
 ・歴代同窓会会長  
 ・歴代地域支部長  
 ・歴代PTA会長  
 ・歴代青松奨学会理事

## 加古川東高校創立百周年を見据えて 清流会会長 大 庫 隆 夫 (高28回)



2年後の令和6年に我等が母校は創立100周年を迎えます。  
既に学校と清流会を中心に令和6年10月をゴールとして、記念会館(新清流館)新築寄贈、記念式典、祝賀会、記念誌発行等々の構想がスタートしております。

### 1. 目玉事業は記念会館新築寄贈です。

現清流館は、食堂、武道場、軽音サークル、清流会の会議等に利用されていますが、築48年を数え老朽化しています。加古川東高校は加古川駅至近であるが故に敷地が狭く、会館を建て直そうにも代替場所が見つからず頓挫してきました。

そこで、加古川東高校の東隣の土地約1,000㎡(330坪)を候補地として、記念会館を新築する構想を練っています。完成後は学校へ寄贈し、生徒の研究や成果発表の場、同窓会クラス会等の集いの場、PTA、教職員の方々の各種活動の場に使っていただけるような広さと構造を持った建物を考えています。

### 2. 募金活動を令和4年7月から開始

個人も法人も寄附をすると税控除を受けられる税務署への登録が令和4年6月末には完了し、いよいよ7月から総額3億円を目標に募金活動を開始します。

全国の各支部を縦軸に、各年次幹事を横軸に全卒業生を対象に募金活動を展開してください。

また企業、商店を運営されている皆様には特に大口寄附をお願いいたします。

### 3. 同窓会員同士のコミュニケーション力強化

DX化の時代です、この100周年記念事業の推進を機会に各支部長、各年次幹事を中心に同窓生のメールアドレスを出来るだけ多く集めてコミュニケーションの強化を図ってください。

近い将来、会報清流のペーパーレス化を図り、新鮮な情報発信と大幅なコストカットに取り組みたいと考えています。

ネット社会、DX化時代の同窓会活動の在り方を考える機会としましょう。

※DX(デジタルトランスフォーメーション)：

データとデジタル技術を活用して、業務や組織、プロセス、文化、風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。

(経済産業省定義を抜粋引用)

## 学校長あいさつ

校長 志 摩 直 樹



本年度創立98年目を迎えた、伝統ある加古川東高等学校で、2年目を務めさせていただきます。志摩直樹(しま なおき)でございます。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

昨年度も引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な学校行事が制約を受けることとなりました。文化部発表会や体育祭といった大きな行事については、実施はできたものの、内容の大幅な変更を余儀なくされるとともに、保護者の方々を始め、同窓会や地域の方々のご来校をお断りすることとなり、大変心苦しく感じております。今年度に入って、全国的に緊急事態宣言やまん延防止等重点措置は解除されているとは言え、本県においても感染拡大が終息しているとは言いきれません。ご来校の制限について、引き続きのご理解をいただければ幸いです。

そのような中であっても、昨年度も本校の目指す「将来において「正解」のない社会を切り拓く力」の育成を実現するため、様々な教育活動を進めてまいりました。中でも、国指定のスーパーサイエンスハイスクール事業は第3期5年目の取組でしたが、県指定のSTEAM教育推進の取組とも連携した課題研究や特別講座等の成果が評価され、本年度より引き続き第4期5年間の指定を受けることとなりました。全校生徒に広げた探究活動をさらに深化させるとともに、新学習指導要領の本格実施や、ICTを用いた教育環境・教育活動の充実に、本年度も生徒・教職員一丸となって取り組んでまいります。

大庫隆夫会長はじめ清流会会員の皆様には、これまでも本校の教育活動にご理解をいただきますとともに、多大なご支援、ご協力をいただいております。また、「ふるさと納税」では、生徒たちが落ち着いて学びに向かえるような環境整備など、有効に活用させていただいておりますこと、あわせて感謝申し上げます。2年後に迫る創立百周年記念行事の準備も進めて参りたいと思っておりますので、これまで同様、ご理解、ご支援を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

## 地域・職域支部だより

### ● 東京支部

支部長 中塚 伸幸 (高33回)

東京支部では昨年11月12日、初のZoomによるオンライン「同窓生の集い」を開催しました。2019年までは毎年アルカディア市ヶ谷で「同窓生の集い」を開催し、200人超の同窓生が一堂に会していましたが、20年はコロナ禍で中止。昨年は、2年連続中止は避けたいという強い思いでオンラインに挑戦しました。当日の参加者は約90人といつよりもよりは小ぶりとなりましたが、大塚会長、志摩校長にもご参加いただき、哲学者の鞍田崇さんのスピーチや医師の菊尾七臣さんのトーク、さらに恒例のふるさと加古川クイズなどで楽しい時間を過ごしました。対面開催とはまた違った、DX時代の試みとして成果があったと思います。今年こそは3年ぶりにリアルで集いを開催し、母校百周年に向けて本部と連携を密にとりながら盛り上げていきたいと思っています。



### ● 志方支部

#### 志方支部総会&活動報告

支部長 長谷川 葵 (高12回)

昨年11月7日本部より大塚隆夫、島崎純子正副会長更に志摩学校長、菊川教頭等の臨席もあり、総勢48名が城山ゴルフ倶楽部にて総会を開催した。絶好の蒼天の下、会員は往時の数々の逸話、健康、趣味の話等々時間の経過も忘れる程であった。中でも萩原守神戸大学教授による「大草原の日ソ戦」と題して前の大戦の序章と成る旧ソ連軍の元帥と機甲部隊の強靱さの講話が有り特に男性会員は興味津々であった。

さて4月10日花の寺として著名な広尾の円照寺にて春の花を觀賞し其の後、会員の上月住職の法話を聴講し、次に有志は播磨の名山城山に登山し日程終了と相成る。



## 年次だより

### 中21・高1 令和3年度同窓会

幹事 竹内 隆

今年もコロナ禍で明けましたが、第6波の心配はあるもののようやく沈静化し、各種宣言等が解除されたので例年の通り11月5日加古川プラザホテル東京田村で開催いたしました。

参加者は昨年と同じ8名でした。我々同窓生は200名でしたが、同窓会本部の名簿では2/3が亡くなられています。90才を越えると仕方のないことと思います。

寂しいものです。

志那事変、大東亜戦争の戦時中、そして敗戦による戦後の激変の時代を中学生として過ごしました。その苦勞も話し出すと楽しい思い出となり話に弾みがつきましたが、コロナでガラス仕切りの中での懇話であり疲れが早く来たようで、年令を考え来年の再開を約して解散いたしました。

今回が初めてのことで、永年連れ添いお世話になった奥様にお土産(高砂名産下村の焼きあなご)をお持ち帰りいただきました。当日の夕食で味わっていただき喜んでいただけたと思っています。

来年度の例会は加古川地区が担当で開催の予定です。



金川 俊成	大西 賢一	竹内 隆	小南 通員	出席者
玉垣 嘉三	宮永 弘兄	西野 和豊	岩本 隆夫	

## 高9回 懐かしの同窓会

幹事 十倉 茂明

昭和32年卒業以来66年、年次同窓会、有志新年会、有志九東会などの9回生の会合は合計50回以上にもなる。その有志九東会が5月13日大阪難波で開催された。JR難波駅のすぐ近く『ローレルタワー難波』36階の部屋だ。ここは同級生杉本利一郎君が所有するタワーマンションの一室だ。部屋の関係で2回に分けて開催、2回目は20日だ。両日で30名の出席。幹事は野球部エース角田忠徳君。趣旨は杉本利一郎君が主催する奈良県恵王病院の理事長、院長を勇退するにあたり、**同級生に感謝の意を表したい**とのことで開催に至った、会費はナシだ。その席で、令和4年8月2日(火)加古川プラザホテルで【納涼ジャズ生演奏 ディナーショー】の開催が決定。84歳の年齢に合わせたジャズ演奏と食事、会費は無料、杉本君のおごりだ。ジャズミュージシャンは彼が大阪から選んで連れてくる。そして、この次の催しも予定があるようだが・・・

お問い合わせは角田、十倉までどうぞ。



## 高12回 12回生同窓会

幹事 長谷川 募

桜花爛漫の4月2日私達12回生は城山ゴルフ倶楽部にて同期会を開催致しました。大庫会長等本部より役員も出席され43名が集いました。遠くは首都圏、名古屋、奈良、大阪と県内外から傘寿を迎えた元気な御顔が揃いました。卒業来62年ぶりの出会いの方もあり、時間が瞬時に過ぎ去り、来る8月7日の本部主催の同窓会に是非参加したい方も多数ありました。当日は同期鈴木国男氏が「アンチエイジングからサクセスフルエイジングへ整形外科医から見た高齢社会への提言」の講演があります。更に12回生の次回同期会は来年4月1日土曜日に決定しており又の再会をお待ちしております。



「撮影者：中崎啓祐氏」

## 高72回 同窓会

幹事 沼田 歩輝

開催日：令和4年1月8日(土)

開催場所：加古川プラザホテル

まだ新年の訪れを半ば信じられていない1月初旬、72回生のはじめての同窓会が開催された。その日その時ばかりは別々の大学の学生などというわけでなく、我々は「かことん生」であった。例のようなご時世にもかかわらず何とか開催できた同窓会には“Covid-19”は招待されずに済んだ。もちろん、会は盛況であった。同期の顔を見れば、ありし日の教室やどこまでも続きそうなあの長い廊下を思い出さずにはいられなかった。

同窓会の残金97,000円を  
清流会に寄付いただきました  
ありがとうございます♪





# 母校からのニュース



## 2022年度入試概況

2022年度大学入学共通テスト(以下、共通テスト)の志願者数は530,367人(前年比99.1%)、受験者数は488,384人(同100.9%)と、いずれも前年並みでしたが、志願者の減少、受験者の増加により、受験率は92.1%と前年から上昇しました。ただし、2020年度以前と比較すると受験率はやや低く、今年も新型コロナウイルス感染症の影響があったと言わざるを得ない状況です。

2年目を迎えた共通テストですが、全体的に授業での学習プロセスや日常生活の場面を題材にした問題が目立ちました。たとえば、日本史Bでは「人名からみた歴史」を題材に、会話形式で古代から近代まで幅広く取り上げ、さまざまな資料をもとに考察することが求められました。会話文や生徒のノートの形をとった資料は他の科目でも散見され、問題文の読解にかかる時間は、センター試験時より長くなる傾向にあります。複数の資料、図から情報を読み取って考察する力が重要視されている点も昨年と同様でした。昨年に比べ、図表の量が減少した科目もみられましたが、より丁寧な資料の読み取りが必要となっており、単に図表や資料を多用するのではなく、思考力を問うパーツとして図表、資料を活用していく姿勢は、むしろ鮮明になったと言えます。

今年度の共通テストでは、前年より平均点がダウンした科目が目立ちます。「数学I・数学A」「数学II・数学B」とともに平均点が40点近辺であり、両科目とも80点以上得点できた受験生は目に見えて減少し、今年は理系生であっても数学で得点できなかった受験生が大勢いたことが想像できます。

多くの国公立大で必要となる7科目の受験者平均点は、文系型で昨年より48点の507点(900点満点)、理系型で61点の510点(900点満点)と、前年より大きくダウンしました。「数学」「化学」の平均点ダウンにより、理系型でよりダウン幅が大きくなりました。結局のところ、センター試験初年度からみても、今年度の平均点は過去最低となってしまいました。ただし、共通テストでは、試行調査の段階で平均点5割を想定し作問されていたこと、もともとセンター試験とは別の試験であるという視点に立てば、今後は今年度の平均点に近い値で推移していくことも十分に考えられるでしょう。

本校卒業生の難関10大学への合格状況を簡単にまとめておきます。( )内は現役生数です。東京大3(3)、京大13(9)、大阪大33(26)、北海道大2(1)、東北大1(1)、名古屋大1(1)、神戸大28(28)、九州大9(5)。医学科には、金沢大1(1)、福井大1(1)、岐阜大1(0)、神戸大1(1)、鳥取大1(1)、岡山大2(2)、徳島大2(1)、愛媛大1(0)、京都府立医科大1(1)、和歌山県立医科大1(1)が合格しました。ここ数年では最も多く医学科に合格した年となりました。なお、現役生313人中、国公立大学には、のべ207人合格し、学年全体の約6割の181人が進学しています。

また、主要私立大学のべ合格者数を簡単にまとめておきます。慶應義塾大2(1)、早稲田大4(3)、同志社大59(41)、立命館大87(61)、関西大100(78)、関西学院大255(217)となっています。

### 74回生進路状況

	進 学						就職	予備校等	計
	4年制大学			大学校	専門学校	短大			
	国立	公立	私立						
男	65	28	25	1	0	0	0	23	142
女	73	27	47	0	1	0	0	23	171
総計	138	55	72	1	1	0	0	46	313

### 最近卒業生大学合格状況(延べ人数)

	2022年3月		2021年3月		2020年3月	
	74回生	過年度	73回生	過年度	72回生	過年度
国立4年制大学	140	38	132	36	158	32
公立4年制大学	67	10	70	8	81	12
私立4年制大学	743	174	422	131	411	114
私立短期大学	0	0	1	0	0	0
大学校	1	0	2	0	1	4
計	951	222	627	175	651	162





## バスケットボール部近況

バスケットボール部は、男子43名、女子21名のバスケット好きが集まり、コロナウイルス感染対策のもとマスク着用で活動しています。令和3年度の公式戦は、中止や延期もありましたが、県新人戦では、女子が2回戦へ、男子はベスト8へ進出しました。また、市民大会では男女アベック優勝を成し遂げ、県総体に向けて弾みがついたところです。このような活躍を陰で支えてくれているのが、チームトレーナーの林龍也さん（67回生）です。体幹トレーニングなどの基礎体力の向上はもちろん、けが予防やクールダウンについても細やかに指導・助言をいただいています。

現役生と卒業生を繋ぐ取り組みとして、大会成績を含む会報発行（年1回）と、OB・OG・現役部員交流戦を実施しています。お正月の交流戦（1月2日実施）は、今年で10回を超えました。また、昨年8月14日にも交流戦を実施し、現役選手対OB(OG)のゲームやフリースロー大会で盛り上がりました。一方で、OB・OG会の皆様からは経済面においても支援を受けており、タブレット（デジタルスコアブック）のレンタル費用等に充てさせていただいています。今後も年2回（お盆とお正月）の交流戦を続けていきたいと思ひます。



2022/4/17 加古川市立総合体育館にて



2022/1/2 OB・OG 交流戦 加古川東高校体育館

## 母校の人事異動

### ■退職された方々

事務長 六車 進吉  
教諭 松田 辰喜  
本校再任用へ  
教諭 東郷 好彦  
教諭 傍土 知哉

### ■離任された方々

教諭 阿部 弥生  
姫路西高等学校へ  
教諭 野口 敦雄  
東播磨高等学校へ  
教諭 小林 卓矢

明石北高等学校へ  
教諭 伊庭 聡一  
西宮香風高等学校へ  
養護教諭 森村 詩乃  
西神戸高等特別支援学校へ  
臨時講師 長谷川 弓七子  
明石清水高等学校へ  
臨時教諭 竹内 良明  
播磨特別支援学校へ  
臨時講師 大野 博史  
本校で非常勤講師へ  
主査 開 真衣子  
播磨特別支援学校へ  
校務員(臨) 中野 鶴美  
東播磨高等学校へ

### ■着任された方々

事務長 上村 晃代  
兵庫県立播磨農業高等学校より  
教諭 富田 優子  
英語 兵庫県立姫路西高等学校より  
教諭 上岡 寛幸  
国語 兵庫県立龍野高等学校より  
教諭 松田 利樹  
数学 兵庫県立龍野高等学校より  
教諭 岡 亮太  
理科 兵庫県立錦城高等学校より  
教諭 三谷 恵里加  
理科 (新規採用)  
養護教諭 田中 美香  
臨時講師 兵庫県立加古川北高等学校より  
臨時講師 嶋 百合子  
地歴公民 兵庫県立高砂南高等学校より  
臨時講師 赤松 由立佳  
国語 兵庫県立東播工業高等学校より  
臨時講師 中井 愛  
国語 兵庫県立社高等学校より  
臨時講師 玉田 安由華  
保健体育 兵庫県立篠山鳳鳴高等学校より  
兵庫県立篠山東雲高等学校より  
事務職員 佐藤 理絵  
事務 兵庫県立相生産業高等学校より  
校務員(臨) 猪原 直子  
兵庫県立高砂高等学校より

※ 昨年度より継続して本校再任用の職員は除く

# 令和3年度 清流会表彰者

## 1. 学校内での活動

(ア) 部活動において優秀な成績を取った者 (計42名)

①運動部：県大会3位以上の個人またはチーム。(エントリー人数分)

### バドミントン部 (1名)

組	氏名	顕彰内容
3-8	藤谷 菜央	令和2年度第66回近畿高等学校バドミントン大会 出場 令和3年度第67回近畿高等学校バドミントン大会 ダブルス・シングルスともに第9位

### 剣道部 (1名)

組	氏名	顕彰内容
3-8	山口 真澄	第66回兵庫県高等学校新人剣道大会 女子個人試合 第3位 第30回高砂市長杯争奪高等学校剣道大会 女子個人試合 第3位

②文化部：運動部に準ずる

### 吹奏楽部 (33名)

組	氏名	組	氏名	顕彰内容
3-1	藤田さくら	3-7	阿部 紗奈	第40回近畿高等学校総合文化祭 奈良大会 出場
3-2	乾 心春	3-7	藤本花咲音	
3-2	川崎 瑠美	3-7	田原 瑞歩	
3-3	井上文輝子	3-7	中村 茜音	
3-3	小林 想	3-7	山崎 結貴	
3-4	菅原 梨央	3-7	山本 真子	
3-5	高橋 汎真	3-8	樹下 理子	
3-6	西川 陽菜	3-8	川崎 遥	
3-6	早川 実李	3-8	岸本 穂果	
3-6	八木 美帆	3-8	丹下 幸香	
3-6	山川ののか	3-8	橋 真結子	
3-6	米澤晴々子	3-8	吉田 菜	
3-3	乾 歩佳			第69回関西吹奏楽コンクール 出場 銅賞受賞
3-7	三河菜々美			第46回関西吹奏楽コンクール 出場 銅賞受賞
3-8	岸 ありさ			第40回近畿高等学校総合文化祭奈良大会 出場
3-1	高井 瑠香			第40回近畿高等学校総合文化祭奈良大会 出場
3-2	藤野 真奈			
3-3	藤井 結子			
3-4	山口千花歩			
3-5	徳永 葉唯			第71回関西吹奏楽コンクール 出場 銅賞受賞
3-7	谷山 萌			
				第69回関西吹奏楽コンクール 出場 銅賞受賞
				第46回関西吹奏楽コンクール 出場 銅賞受賞
				第40回近畿高等学校総合文化祭奈良大会 出場

### 自然科学部物理班 (3名)

組	氏名	顕彰内容
3-1	安田 吉伸	第44回兵庫県高等学校総合文化祭自然科学部門 物理分野「最優秀賞」
3-4	川江 直菜	
3-5	平松 詠万	

### 自然科学部地学班 (4名)

組	氏名	顕彰内容
3-1	竹山 悠斗	日本環境化学会 第18回高校環境化学「優秀賞」 第14回全国高校生歴史フォーラム「優秀賞」
3-2	真野 莉緒	
3-6	井上 鞠音	
3-6	山野 莉緒	

(イ) その他、生徒会活動・部活動・HR活動等において、加古川東高生として範となるべき活動を継続的かつ献身的に行った者 (13名)

組	氏名	顕彰内容
3-1	一水信之介	筑波大学主催 第16回「科学の芽」賞 「科学の芽」奨励賞
3-1	泉 勇毅	
3-1	坂田 斗輝	
3-1	高井 真見	
3-1	山下 凌輝	
3-1	上原なつき	日本地質学会 ジュニアセッション2020 「奨励賞」 日本地球惑星科学連合2021パブリックセッション 高校生によるポスター発表 「奨励賞」 第6回高校生国際シンポジウム
3-1	近藤 優太	
3-1	竹山 悠斗	
3-1	宮田 康晴	化学・地学分野 「優良賞」
3-1	長尾 陸史	
3-1	野瀬 奈佳	地方創生政策アイデアコンテスト2020 全国最終審査選出
3-4	宮田 理子	
3-4	藤井 夏高	

## 2. 学校外での活動

(エ) 善行活動 (1名)

組	氏名	顕彰内容
3-2	岸本 悠花	家出した中学生の保護及び保護者への受け渡し

(オ) その他 (8名)

組	氏名	顕彰内容
3-1	竹山 悠斗	第136回 日本地学オリンピック 銅賞
3-5	橋本 真幸	新選組杯インスピコンクール(国語) 佳作・奨励賞 文化祭研究発表
3-6	増田 和也	第6回全学75周年記念コンクール(国語) 佳作 文化祭研究発表
3-7	高橋 楓子	第5回藤原正成エッセイコンクール 高校生部門 佳作
3-1	泉 勇毅	第58回全国高等学校生徒英作文コンテスト 入賞
3-4	仙崎 美穂	
3-4	山西 裕人	
3-7	郷中 美南	第50回全国高等学校生徒英作文コンテスト 入賞



ふるさとひょうご寄附金 “県立学校環境充実プロジェクト”で

# 東高を応援！

加古川東高校に「新たな学びの創造と教育環境の充実」を

## 高 *To the New Frontier*

1924(大正13年)創立 兵庫県立加古川東高等学校 普通科・理数科

**ふるさとひょうご寄附金制度を利用して、東高を応援してください！**

お住まいの自治体に納めている住民税などから一定限度まで控除される場合があります。

加古川東高校は約1世紀に渡る歴史があります。地域、日本、そして世界で活躍する人材を多く輩出してきた伝統校です。加古川東高生の活躍は地域の活躍でもあります。

生徒達の更なる活躍のためには皆様のご支援が必要です。どうぞよろしくお願いいたします。

### 寄附金を活用する事業

(寄附金の具体的な使用方法)

- ① 新たな学びの充実に向けた環境整備  
(HR教室、特別教室の整備)
- ② 国際交流の充実  
(海外交流事業実施のための費用)
- ③ 部活動の充実へ向けた環境整備  
(部活動に必要な機材等の充実)

### 〈寄付の申し込み方法〉

本校事務室(079-424-2726)までお問い合わせください。

また、制度の新しい説明は兵庫県教育委員会財務課ホームページをご覧ください。

〈令和3年度の寄附金のご報告〉 令和3年4月～令和4年3月

寄附件数 7件 合計寄附額 2,520,000円

※現在、最高寄附額は3,000,000円です。

上記の寄附金(前年度繰越分を含む)は、以下のように利用させていただきました。寄附をして頂いた皆様、ありがとうございました。

○事業名「新たな学びの充実へ向けた環境整備」

生徒集会室に可動式ミーティングテーブルとイスを設置しました。



## 公益財団法人 加古川東青松奨学会より 寄付金のお願い <未来を担う才能ある子供たちが安心して学べるように!!>

理事長 岡田 義則 (高23回)



平素は加古川東青松奨学会への活動にご理解とご協力を賜り有り難うございます。ご存じのように青松という名称に加古川東と奨学会という言葉で前後を挟み「加古川東青松奨学会」となり、私たちの活動内容が非常に解りやすくなったと思っております。

1975年に財団法人青松会として設立され、2012年に公益財団法人青松会として認定され、更に2020年より活動がより分かりやすい名前に！と名称変更を行いました。この名称も周知されてきたように思いますが、今年もこの機会に改めてその活動をお知らせしたいと思います。

設立当時は基本財産の利息益により、多くの大学生にも奨学金給付を行っておりましたが、低金利時代の到来により断念せざるを得ないという厳しい運営を強いられてきました。多くの財団が姿を消していく中、卒業生の皆様からの寄付金や卒業生企業から頂いた株券の配当金などに助けられ、在校生のみの給付となりましたが現在まで670名の方々に給付活動を続けていくことができました。皆様のご支援のお陰で少しずつ財政状況も改善され、2020年度には従来の給付事業に加え大学入学一時金50万円を2名に、2021年度は大学入学一時金を4名に、また給付額を年度途中からではあります1月から月額1万円に5千円の上乗せをいたしました。更に2022年度は高校奨学金を月額2万円に改定出来るようになり、これもひとえに皆様方のご支援の賜物と感謝申し上げます。また設立当時に給付されておりました大学生の奨学金は現在休止状態となっています。前述の通り入学一時金として始めておりますが、本来の奨学金を再開できますよう更なるご支援をお願い申し上げ、ご挨拶にかえさせていただきます。

### 公益財団法人加古川東青松奨学会 役員 2022年7月1日

理事長	岡田 義則 (高23)			
副理事長	藤本 陽一 (高24)	森本 幸吉 (高28)		
専務理事	山本 紀子 (高29)			
理事	泉 正紀 (高25)	大西 淳徳郎 (高29)	加古 武史 (高36)	北野 砂恵子 (高29)
	坂田 克己 (高36)	松尾 将勝 (高27)	水埜 浩 (高33)	脇谷 政孝 (高33)
監事	城 貴博 (高24)	水埜 安寛 (高15)		
評議員	大西 壯司 (高21)	脇谷 敏義 (高13)	笠谷 研造 (高2)	十倉 茂明 (高9)
	富田 鏡哉 (高8)	三宅 隆宏 (高14)	宮宅 勇二 (高24)	山口 勝英 (高15)
	吉山 徹 (高15)	志摩 直樹 (加古川東高校校長)		

### 「青山(せいざん)あり？」

亀山 陽司 (高51回)



私は、加古川東高校51回生の亀山陽司と申します。卒業したのが1999年なので今年で23年が経ったこととなります。昔日の奨学生がどうなっているのか、これまでの東歴をご紹介したいと思います。

高校卒業後、東京の大学へ進学し右往左往しましたが、大学院(修士)卒業後は、外交官としてロシアで7年間の歳月を過ごす機会を得ました。言葉もままならないロシアでの生活はまさにサバイバルです。暗く長い冬が精神的にこたえますが、そのぶん五月の雨の美しさは今でも忘れられません。

モスクワは東側世界の中心です。コーカサス諸国や中央アジアからの出稼ぎ者がたくさん来ていて、多人種・多文化の街でした。世界というのは広いものです。今、ロシアのウクライナ侵襲が、9.11以来の衝撃を世界に与えています。国際社会への影響は9.11をはるかに凌ぐものとなるでしょう。ウクライナの人々の悲劇には胸を痛めています。ロシアで知り合った若者にはウクライナ出身者が何人もいました。

結局外務省には14年勤めましたが、霞が関というところは日々さばかれる書類の山でできているところです。40歳を目前に心境の変化が訪れ、一家で北海道の当麻町という町に移住することになりました。2年前のことです。今は地元の森林組合で林業に従事しています。また、北海道の片田舎から見ているロシアを中心とする国際情勢について、ときどき執筆したりもしています。

林業というのは一次産業の中ではマイナーですが、森林インフラを保全するという重要な役割も持っています。山の中での作業なので、特に造林・育林では今でも鍬や鉋を使っての人力作業も多く、いい森を育てるといっては手がかかるものだ実感しています。

大きく育てと念じながら木を植えている今でも、東高で学んだ日々を時々思い出します。自分にとっては、恩師の先生方、一緒に学んだ同窓生、播州の風土、いずれも忘れがたい心の故郷です。東高出身の皆さんが、立派な人材の森とされるようご活躍を祈念しております。



2022年1月8日朝日新聞「ひと」欄で紹介されました。  
 「亀山陽司さん、外交官を辞めて森林作業員になる」



おかげさまで50周年

加古川市野口町古大内900

TEL:079-426-1181 (大代)

オークラ輸送機株式会社  
オークラサービス株式会社

大庫 隆夫 (高28回)

オークラ清流会19名 (OB含む)



オークラ輸送機(株)



オークラサービス(株)

## ニシカワ食品株式会社

代表取締役社長 西川 廣 (高16回)

加古川市野口町長砂799番地

TEL079 (426) 1000 (代)

人にやさしく、地球にやさしい、運転マナー

## 東播自動車教習所

○技能試験免除 (大型・中型・準中型・普通・二輪・牽引・二種) ○免許所得者向け運転講習 ○高齢者講習

URL: <http://www.menkyo.net> Mail: [info@menkyo.net](mailto:info@menkyo.net)

山陽電車別府駅 東700M Tel: 079-435-7000

山口 勝英 (高15回)

相生学院高等学校

相生本校 東京校 加古川 姫路 神戸 多可 三田 宍粟 尾道

学校法人森学園 ICT専門学校 明石市花園町

尼崎 高砂 洲本 猪名川 奈良 加西

学校法人兵庫医療学園 兵庫鍼灸専門学校 神戸市中央区

富士コンピュータ株式会社 加古川 東京 神戸 明石 姫路 相生 三田 宍粟 南相馬 浪江

@WORK 一職業紹介所一 加古川市加古川町

株式会社エンプロス 姫路市平野町

株式会社 Lasty's 神戸市中央区

AI技術研究所 浪江工場

日本料理 尾上亭



尾上亭

理事長  
代表取締役社長  
取締役会長

森 和明 (高21回)



☎ 090-7555-5540

✉ [morigaigaku.gr.jp](mailto:morigaigaku.gr.jp)  
[mori@fujicomp.co.jp](mailto:mori@fujicomp.co.jp)  
[mori.k@i.softbank.jp](mailto:mori.k@i.softbank.jp)

〒675-0031 兵庫県加古川市加古川西北在家2723  
TEL.079-420-0100 FAX.079-423-7512

## CENTURY 21

不動産流通センター



仲上 常幸 (高19回)  
代表取締役社長

加古川市平岡町新在家 1-256-14  
URL <https://fudousan21.com>  
TEL 079-423-1185



LIXIL PC  
マドリエ

LIXIL



マドリエ 加古川

株式会社 **イオカトーヨー住器**

井岡 徳多郎 (高28回)

井岡 洋子 (高28回)

〒675-1235 加古川市平岡町小畑10-3  
TEL (079) 428-3564 FAX (079) 428-2988  
携帯090-3706-6769  
E-mail [ioka.tfc-2988@coffee.ocn.ne.jp](mailto:ioka.tfc-2988@coffee.ocn.ne.jp)

## 三村会計事務所

税理士 三村 浩之 (高24回)

〒675-0039 加古川市加古川町粟津304  
TEL 079-422-3751 FAX 079-423-0381



## キング醸造株式会社

福美町産  
もち米100%  
使用

純米本みりん

100ml



代表取締役 大西 浩介 (高 49 回)

兵庫県加古郡福美町蛸草 321  
TEL079-495-0010 (代)

## (株) 下窪鉄工所

代表取締役

大窪 義崇 (高29回)

加古川市平岡町高畑120-1  
TEL 079-425-7366

## 佐野歯科医院

歯科一般・小児歯科・矯正歯科・予防歯科

佐野 敏晴 (高27回)

高砂市曾根町2386-3  
TEL 079-448-3311 <http://sano-shika.com>

### 豊かなコミュニティづくり



MORIS

モリスグループ  
兵庫・東京に39拠点

森本幸吉 (高26回) 市川義久 (高25回) 森本康平 (高59回)

0歳から就学前まで



社会福祉法人 願成寺保育園

園長 北野 砂恵子 (高 29 回)

〒675-0067 加古川市加古川町河原430番地の1  
TEL:079-424-5036 FAX:079-424-1136  
E-mail: [ganjyoji@estate.ocn.ne.jp](mailto:ganjyoji@estate.ocn.ne.jp)

### 電気設備工事設計施工請負



株式会社 **協和電気商会**

代表取締役 脇谷 政孝 (33回生)

〒676-0005 高砂市荒井町御旅2丁目2-6  
TEL 079-442-1081 FAX 079-442-4532  
URL <https://kyowa-denki.com>

## (株)アサヒヤ

学生服・婦人服・作業服販売

代表取締役 大野 俊彦 (高 18 回)

675-0066  
加古川市加古川町寺家町 340-1  
TEL 079-423-5088 FAX 079-423-5132

## 日の出医療福祉グループ

代表理事 大西 社司 副代表 大西 泰文

「医療・福祉で、地域に貢献を」

日の出医療福祉グループは、医療・介護・保育サービスを提供し、地域社会に貢献することを目的とする団体です。サービスを必要とされる方にお答えできるよう、人材・資材・サービスを連携させた協業体制を推進することを目的に、「一般社団法人日の出医療福祉グループ」を創立しました。



法人本部 兵庫県加古川市平岡町新住2333-2 TEL.079-496-7121

## 株式会社 加古川製作所

代表取締役 岡田 義則 (高23回)

〒675-1217 兵庫県加古川市上荘町粟栗326

TEL 079-428-2511 FAX 079-428-2340

<https://ksi-web.com/>

E-mail: y.okada@ksi-web.com

## 佐野栄作歯科医院

院長 佐野 栄作 (高30回)

兵庫県高砂市阿弥陀町南池317-2

TEL/FAX 079-447-0808

土木・建設資材・工具・家庭用品

## 株式会社 黒田金物

専務取締役 黒田 昌宏 (高37回)

〒676-0037 兵庫県高砂市高砂町藍屋町1644-1

TEL079-442-1501(代) FAX079-442-1503



## 税理士法人ソラティオ

- 税理士 坂下 雅一 (近畿税理士会加古川支部所属) 高29回
- 税理士 末崎 和彦 (近畿税理士会神戸支部所属)

加古川事務所

☎079-422-2122

加古川市野口町長砂95-25

神戸事務所

☎078-232-1555

神戸市中央区磯辺通3-1-2



内科・消化器科・呼吸器内科

## 増田内科医院

院長 増田章吾 (高28回)

〒676-0808 高砂市神爪5丁目8-6

TEL (079) 433-1313

<http://www.eonet.ne.jp/~masutanaka/>

## ごくらくや佛壇店

<https://gokurakuya.com>

☎0120-415968

大西淳滋郎 (高29回)

## 株式会社 宮宅建設

代表取締役 宮宅 勇二 (高24回)

兵庫県加古川市尾上町長田526-18

TEL (079) 423-6646

FAX (079) 422-4793

播磨地域を中心に新築住宅35,000戸の供給実績!!

## ヤング開発株式会社

代表取締役 伊藤 勝之 (高15回)

取締役相談役 伊藤 昌和 (高17回)

□本社/高砂市米田町島2番地 TEL 079-431-2650

□支店/姫路・土山南・西明石・神戸 □工場/東二見

(URL)<https://www.yangu-kaiatsu.co.jp>

分譲住宅、分譲マンション、リフォーム  
賃貸ビル・マンション、LPガス販売、太陽光発電  
ファーム石の宝殿、ヤング文庫

## 役員一覽

2022年7月1日現在

元会長 山口 勝英 (高15)  
前会長 大西 壯司 (高25)

会長 大庫 隆夫 (高28)

副会長 長田 学 (高23)  
岡山 幸義 (高28)  
北野 砂恵子 (高29)  
黒田 昌宏 (高37)  
島崎 純子 (高43)  
大野 恭平 (高46)

会計監査 小牧 清彦 (高41)  
土屋 光世 (高27)

会計 内藤 三恵 (高12)  
宮宅 勇二 (高24)

書記 得田 恵司 (高48)  
吉原 好美 (高45)

総務委員 畑谷 茅一 (高3)  
長谷川 昇 (高12)  
龍谷 祐義 (高13)  
宮宅 勇二 (高24)  
坂田 亨 (高35)  
高松 智子 (高36)

○ 細川 恵美子 (高37)  
藤本 准一 (高43)  
長谷川 潤子 (高43)  
山本 鉄平 (高45)  
三井 尊文 (高48)

文化委員 菅野 正子 (高13)  
○ 岩坂 純一郎 (高20)  
川西 幹雄 (高20)  
網谷 純子 (高21)  
久保 一人 (高22)  
西川 陽子 (高30)  
大竹 恭子 (高30)  
玉野 ますみ (高30)  
丸山 浩之 (高30)  
小林 直樹 (高33)  
岡崎 美和子 (高33)  
阿野 康子 (高39)  
拓植 厚人 (高43)  
宗和 素子 (高46)  
岡 毅 (高50)

体育委員 三村 浩之 (高24)  
○ 井岡 徳多郎 (高28)  
坂下 雅一 (高29)  
○ 大窪 義崇 (高29)  
○ 大西 淳滋郎 (高29)  
校内幹事 吉川 恭子 (高30)  
岸本 章 (高34)  
松下 博昭 (高35)

校長 志摩 直樹

事務長 上村 晃代

事務局 山本 美咲 (高55)

(◎は各委員会の委員長)  
(○は副委員長)

●清流会事務局の執務案内●  
清流会事務局は、母校内の清流館3階にあります。  
執務日は毎週水、木、金曜日の午前中です。  
TEL: 079-421-0373  
FAX: 079-421-8464  
TEL: 079-424-2726 (緊急時学校)  
メールアドレス: kakohigashisciryukai@topaz.ocn.ne.jp

## &lt;地域支部&gt;

- 東京支部  
中塚伸幸 (高33回)  
東京都中野区
- 大阪支部  
釜谷泰造 (高35回)  
神戸市垂水区
- 奈良支部  
板倉敬則 (高18回)  
奈良市山陵町

- 姫路支部  
西川全彦 (高16回)  
姫路市東夢前台
- 明石支部  
森本真一 (高21回)  
明石市大久保町
- 稲美支部  
高田道夫 (高24回)  
加古郡稲美町
- 志方支部  
長谷川 昇 (高12回)  
姫路市野里

## &lt;職域支部&gt;

- 県庁支部  
水埜 浩 (高33回)  
加古川市西神吉町
- 神戸教職員支部  
池田浩二 (高39回)  
加古郡播磨町
- 三井住友銀行支部  
山口 修 (高39回)
- 神戸市役所支部  
長田 淳 (高31回)  
神戸市須磨区



## 年次幹事一覧

2022年6月1日現在

糟谷一郎(中8)	永井一(高18)	釜谷泰造(高35)	妙中いつか(高50)	菅藤理也(高64)
粕谷衛(中9)	清水賢二(高19)	小山三佳(高35)	北江直樹(高50)	佐伯直澄(高64)
金川俊成(高1)	仲上常幸(高19)	加古武史(高36)	森本龍介(高50)	野田葵(高64)
釜谷研造(高2)	岩坂純一郎(高20)	小嶋志之(高36)	河田直子(高51)	松本悠希(高64)
畑谷芋一(高3)	藤原真理子(高20)	藤城奈律枝(高36)	遠谷恒一(高51)	永井翔龍(高65)
田中愛子(高4)	北条雅紀(高21)	野上稔(高36)	長澤達朗(高51)	正川みのり(高65)
藤田勇(高4)	石堂求(高22)	新井睦美(高37)	原敏生(高51)	見塚圭一(高65)
内山慶人(高5)	山崎敏美(高22)	黒田昌宏(高37)	小坂田泰子(高52)	米田奈生(高65)
澤素子(高5)	金川種弘(高23)	長谷川哲也(高37)	荻野心平(高52)	伊賀優花(高66)
菅原啓文(高5)	林郁朗(高23)	初瀬富美子(高38)	柏井康彦(高52)	千歳龍吾(高66)
石原謙一(高6)	岩本善典(高23)	片山恵一(高38)	林郁子(高52)	津村海輝(高66)
坂田雅文(高6)	小林達子(高24)	田中勇一(高38)	川田直寛(高53)	木村雄亮(高66)
西海郁雄(高6)	三村浩之(高24)	別所眞(高39)	塚本愛(高53)	池野和之介(高67)
西谷正(高6)	安田しをり(高24)	松井亜希子(高39)	中山智裕(高53)	坂本晴輝(高67)
立花幸子(高7)	一井佳美(高25)	三谷佳裕(高39)	桑野浩(高54)	中村遥佳(高67)
井上勝博(高8)	市村裕幸(高25)	西川隆博(高40)	西田寛(高54)	三好菜月(高67)
富田鉄哉(高8)	神吉初美(高25)	堀井信明(高40)	藤井美穂(高54)	遠藤由基(高68)
石山昌子(高8)	久保君子(高25)	前田恵美(高40)	井上祐輔(高55)	溝口真梨奈(高68)
磯野達(高9)	田淵博之(高25)	頼洋理子(高40)	中原初実(高55)	南奈緒(高68)
上田佳子(高9)	藤田隆司(高25)	北川寿一(高41)	砂川祐子(高55)	吉田篤史(高68)
十倉茂明(高9)	下村浩司(高26)	小牧清彦(高41)	庄司博美(高56)	上田大一郎(高69)
内藤美栄子(高9)	品房生(高26)	鹿間聖(高41)	門地あゆみ(高56)	塩谷優(高69)
井原源介(高10)	本岡茂範(高26)	平田ひとみ(高41)	八木勇磨(高56)	畑嶋太(高69)
大辻利弘(高10)	浅場知洋(高27)	生田聡(高42)	田中章浩(高56)	渡邊千加(高69)
大神吉賢一(高10)	網干美保(高27)	坂本佳恵(高42)	東達也(高57)	長谷川和弥(高70)
長谷川好一(高10)	上野均(高27)	吉井妙(高42)	大滝掬(高57)	橋本満理佳(高70)
内田明美(高11)	井岡徳多郎(高28)	今井甲二郎(高42)	前田瑠依(高57)	樋口夕希子(高70)
土師さか(高11)	松本高亮(高28)	釜谷恒(高43)	福岡孝介(高58)	山本悠太(高70)
原雅子(高11)	森本幸吉(高28)	岸本美保(高43)	永島陽子(高58)	南利昂汰(高71)
阿江綾子(高12)	城伸幸(高29)	井上智史(高44)	藤嶋昌代(高58)	信田涼介(高71)
長谷川募(高12)	新田順子(高29)	岡本賢裕(高44)	藤村泰仁(高58)	福田めぐみ(高71)
山口久子(高12)	松下正明(高29)	筒井利典(高44)	大西賞尚(高59)	松本夏実(高71)
龍谷敏義(高13)	猪子真一(高30)	田中かおり(高45)	籠谷真奈(高59)	浅田朝葉(高72)
菅野正子(高13)	西岡拓代(高30)	高塚香織(高45)	島津高英(高59)	一水隆之介(高72)
堀井扶佐子(高13)	川口和代(高31)	原田かおり(高45)	廣島麻衣子(高59)	澤田桃果(高72)
竹内和弘(高14)	佐伯明子(高31)	北條俊正(高45)	尾上馨(高60)	吉田典生(高72)
松崎正俊(高14)	鈴木利信(高31)	正木一行(高45)	山本明日美(高60)	奥野秀人(高73)
三宅隆宏(高14)	玉奥満(高31)	山本鉄平(高45)	井上紗和子(高60)	菅倉優杜(高73)
住友義男(高15)	沼田勝彦(高31)	中塚佳子(高46)	松尾弘毅(高60)	菅澤京介(高73)
福田嘉子(高15)	大西真弓(高32)	松林勲(高46)	青田重希(高61)	藤倉優斗(高74)
水笠安寛(高15)	岸本和也(高32)	岸本敏英(高46)	木村拓也(高61)	石倉悠央(高74)
山口勝美(高15)	林美鈴(高32)	大吉博隆(高47)	豊田成隆(高61)	藤福由唯(高74)
山崎朝美(高15)	劉美鈴(高32)	赤江泰介(高48)	原佳織(高61)	福下裕次郎(高74)
大下一興(高16)	志原一弘(高33)	本岡文垂(高48)	穂山隼也(高62)	
小林弘子(高16)	田中章啓介(高33)	待鳥繁隆(高48)	來住翔太(高62)	
小山美知代(高16)	名定啓仁(高33)	魚屋由美(高49)	杉田耕介(高62)	
田中靖子(高16)	西山昌之(高34)	藤原良(高49)	三木原良輔(高62)	
松尾勝良(高16)	後藤定淳子(高34)	安田薫(高49)	新田薫(高63)	
三宅英瑋(高17)	水基正彦(高34)	家氏純子(高50)	西田早織(高63)	
森岡史朗(高17)			蓮菜翔吾(高63)	

## 2021年度 清流会収支決算書

(2021年6月1日～2022年5月31日)

## 収入の部

決算額-予算額=マイナスの時▲

単位：円

科目	予算額	決算額	増減	摘要
1. 会費等収入	7,932,000	7,798,000	▲134,000	
卒業生会費	6,750,000	6,386,000	▲364,000	2128件(前年度：2163件)
在校生会費	1,152,000	1,138,000	▲14,000	
特別寄付金	30,000	274,000	244,000	11件
2. 雑収入	800,000	604,115	▲195,885	広告料、新年会会費他
3. 前年度繰越	4,436,884	4,436,884	0	
合計	13,168,884	12,838,999	▲329,885	

## 支出の部

決算額-予算額=マイナスの時▲

単位：円

科目	予算額	決算額	増減	摘要
1. 事務費	1,360,000	1,216,088	▲143,912	
事務手当	650,000	589,300	▲60,700	
消耗品費	100,000	66,509	▲33,491	文具、コピー他
通信費	250,000	212,184	▲37,816	電話、ハガキ他
振込手数料	350,000	324,445	▲25,555	年会費振込手数料他
雑費	10,000	23,650	13,650	親高証明書他
2. 会議費	160,000	128,826	▲31,174	
諸会合費	120,000	115,680	▲4,320	100周年委員会、オール役員会
総務委員会費	20,000	7,572	▲12,428	
文化委員会費	10,000	5,574	▲4,426	
体育委員会費	10,000	0	▲10,000	
3. 事業費	8,610,000	6,248,530	▲2,361,470	
總會・新年会費	1,000,000	439,500	▲560,500	新年会
清流発行経送費	5,000,000	4,430,111	▲569,889	
ゴルフ等開催費	10,000	0	▲10,000	ゴルフ・グラウンドゴルフ中止
支部活動費	650,000	408,000	▲242,000	支部総会、年次会祝金他
旅費交通費	300,000	0	▲300,000	
部活動等助成金	1,000,000	515,019	▲484,981	部活動支援他
国際交流助成金	200,000	200,000	0	
奨励表彰費	350,000	255,900	▲94,100	新入会員記念品他
慶弔費	100,000	0	▲100,000	随分他
4. 予備費	2,738,884	0	▲2,738,884	
5. 周年事業支出	300,000	300,000	0	周年事業支出
7. 次年度繰越	0	4,945,555	4,945,555	
合計	13,168,884	12,838,999	▲329,885	

収入 12,838,999 支出 7,893,444 次年度繰越 4,945,555

## 2021年度事業報告書

事業名	開催回数
総会	書面開催
新年会	1
会計監査	1
新年次幹事懇談会	1
100周年実行委員会	7
本部役員会	2 (うち1回は100周年 実行委員会と兼ねる)
総務委員会	1
文化委員会	3
体育委員会	1
入会式	1
支部総会	2
年次同窓会	4

## 周年記念事業等特別会計決算書(2022年5月31日) 単位：円

項目	金額	摘要
前年度繰越金	17,148,027	ゆうちょ銀行定期貯金 2,848,000 ゆうちょ銀行総合 11,567,882 三井住友(スーパー定期4E1) 2,732,145
一般会計からの繰入金	300,000	
利息	293	
合計(次年度繰越金)	17,448,320	ゆうちょ銀行定期貯金 2,848,000 ゆうちょ銀行総合 11,867,980 三井住友(スーパー定期3E1) 2,732,340

## 監査報告

2021年度決算、並びに周年記念事業等特別会計について、通帳、簿帳簿を監査した結果、すべて正確かつ適切に記入されていることを報告します。

2022年6月14日

会計監査 小 牧 清 彦

会計監査 土 屋 光 世

## 叙勲・褒章・表彰のお祝い

各界で活躍されている清流会員で、叙勲、褒章、表彰などを受章された方々を祝意を込めて紹介させていただきます。(順不同、敬称略)  
全ての情報が必ずしも事務局に寄せられているわけではありませんので、ご紹介できずに失礼していることがあると思います。  
今後ご紹介を続ける予定ですので、情報をお寄せ下さるようお願いいたします。

### <2021年秋の叙勲>

旭日双光章 入江 正人 (高22回) 元高砂市議  
瑞宝双光章 安積 秀幸 (旧職員) 元高等学校長  
瑞宝双光章 藤原 曉美 (高19回) 元小学校長

### <2022年春の叙勲>

瑞宝双光章 中西 一人 (高21回) 元阪神南照民局長

## 委員会からの報告

### 総務委員会

委員長 坂田 亨 (高35回)

総務委員会では、大庫会長が提案される①清流会支部の新規設立と活性化、②清流会活動の活性化・進展、③会費納入率の向上、④ペーパーレス化等で経費を抑え、持続継続できる組織作り、の4点の具体化について検討会議のほか、総会等行事の企画・運営を行っています。

2021年度は、通常業務に加え100周年記念事業の会議等へ参加しました。



#### 主な活動内容

- ・オール役員会 (7/7)、清流通年会 (1/14) の企画・運営
- ・メールマガジンの発行 (1回)
- ・ホームページの更新
- ・会費の電子マネーでの納入を可能に
- ・100周年記念事業、実行委員会、役員部会、祝賀会部会に出席

### 【お知らせ&お願い】

- ①支部の新設や活動、学年同窓会の開催等については、下記事務局へお知らせ下さい。ホームページでの案内・報告、助成金をお渡しします。
- ②メールアドレスの登録をお願いします。お名前、回生を記入して、下記事務局へメールを送付下さい。
- ③会費納入にご協力をお願いします。皆様から頂いた会費は、母校の教育や部活動への助成、会員の同窓会活動への助成等に使用させていただきます。納入がまだの方はぜひ下記へお振込みをお願いします。

### 会費振込先:

但隣信用金庫 本店 普通 口座番号 5385680

令和4年度から電子マネーでの振り込みが可能になりました。  
振込用紙のバーコードをスマートフォンで読ませてください。

清流会事務局: 〒675-0039 加古川市加古川町栗津232-2

電話 079-421-0373

FAX 079-421-8464

メール kakohigashiseiryukai@topaz.ocn.ne.jp

ホームページ <http://seiryu-kai.jp>

### 体育委員会

委員長 井岡 徳多郎 (高28回)

体育委員会としては長引くコロナの影響により昨年度も残念ながら、ゴルフコンペ・グランドゴルフ共に中止とさせていただきます。楽しみにして下さっていた方々には大変申し訳ございませんでした。

本年度は9月8日にゴルフコンペを企画しております。コロナとの付き合いも3年目。Withコロナの生活を確立させ、本年度こそ開催したいと考えております。皆で体を動かし、大いに楽しめる事を心待ちにしております。

1日も早く日常生活を取り戻せます事と、皆様のご健康をお祈り申し上げます。多くの参加をお待ちしております。

### 文化委員会

委員長 丸山 浩之 (高30回)

今回の会報「清流」は、長引くコロナの影響で各支部会や年次会が昨年同様開催が少なく誌面の縮小も考えましたが、2024年に迎える母校100周年を会員の皆様に知って頂き、記念事業のご理解と募金のご協力を賜りたく特集記事を掲載しています。

## 清流会からのお知らせとお願い

### 地域支部総会・職域支部総会・年次会について

開催されるときは、本部事務局へご連絡をお願いします。会長(代理)がお祝金をお届けし、母校の近況報告をさせていただきます。

年次会の開催にあたっては、案内状発送の便宜を図るため、年次会員の宛名シール等を用意いたします(但し有料です。詳しくは事務局まで。)

### 住所など変更の場合

住所、氏名などに変更が生じたときは事務局へご連絡ください。

### お祝いについて

1. 還暦・古稀・傘寿・米寿・白寿のお祝いはすべて3,000円とします。(但し、総会出席者のみです)
2. 叙勲・褒章受章は祝電をお送りします。

### 会員死亡の場合

全会員を対象に弔電をお送りいたしますので、事務局へお知らせください。(香料は差し上げていません)

### 特別寄附金ご協力をお願い

同窓会費は在校生の部活動の支援にも使わせていただいています。在校生の活躍は同窓生にとっても大きな喜びですが、それなりの費用がかかるのもまた現実問題としてあります。

年次同窓会での余剰金や慶事記念行事の際などにご寄附いただければ幸いです。

会員の皆様は年会費納入のお願いをした上に、誠に心苦しいのですが母校支援のための特別寄附金(金額はいくらでも結構です)のご協力をお願い申し上げます。

同封の振込用紙をご利用ください。

但隣信用金庫本店営業部 普通5461365  
兵庫県立加古川東高等学校清流会特別寄附  
会長 大庫 隆夫

## 「清流文庫」便り・57号用資料 令和3年7月～4年6月寄贈分（敬称略）

年次	氏名	書名	出版年	出版社
高20	松村 信人	待ってたぞ！美術館	2022	樺標
高21	金川 貴博	ありがとう、微生物たちー生命を育み水を浄化する	2013	リーダーズノート出版
高25	渋谷 秀樹	憲法1 人権	2022	有斐閣アルマ
高25	渋谷 秀樹	憲法2 統治	2022	有斐閣アルマ
高25	渋谷 秀樹	憲法判例集	2022	有斐閣新書
高30	山田 宰	素材転用アイデアブック	2009	彰国社
高30	角岡 賢一	上方落語にみられる待遇表現	2021	くろしお出版
高43	杉山 清彦	中国と東部ユーラシアの歴史	2020	放送大学教育振興会
高43	杉山 清彦	新詳 世界史B 平成版		帝国書院
高43	杉山 清彦	新詳 世界史B 令和版		帝国書院
高46	松尾 和也	松尾式 住宅設計術	2022	エクスナレッジムック
高46	松尾 和也	お金と健康で失敗しない 間取りと住まいの科学	2022	新建新聞社
高46	松尾 和也	エコハウス超入門	2022	新建新聞社
高46	松尾 和也	5人の先生が教える 一生幸せなエコハウスのつくりかた	2022	エクスナレッジムック
高46	石本 祐樹	水素エネルギーの事典	2019	朝倉書店
高46	石本 祐樹	図解で分かるカーボンニュートラル	2021	技術評論社
高48	長谷川珠子	ふくしま・震災後の生活保障	2013	早稲田大学出版部
高48	長谷川珠子	障害者雇用と合理的配慮	2018	日本評論社
高48	長谷川珠子	原発被災した地域を支え、生きる	2022	旬報社
高48	長谷川珠子	「法学部」が面白いほどよくわかる	2022	有斐閣

## 清流会ホームページ



清流会では、ホームページも開設しております。

<http://seiryu-kai.jp/>

年次会の案内や報告にご利用ください。会員のトピックスなども歓迎いたします。東京支部や稲美支部のホームページにもリンクしています。

ぜひ、ご覧ください。

facebookの清流会グループページもご利用ください。

<https://www.facebook.com/groups/seiryu/>

## 2022年度 清流会総会

～光はつねに東より～

恒例の総会が近づいてきました。会員であればどなたでも参加可能です。お誘いあわせのうえご出席くださいますよう。ご案内申し上げます。

日時 令和4年8月7日（日）

11：30～（受付11：00～）

会場 加古川プラザホテル2階（TEL 079-421-8877）

会費 6,000円

次第 ①総会  
②講演：アンチエイジングからサクセスフルエイジングへ  
～整形外科医から見た高齢化社会への提言～

演奏：バイオリン独奏

医療法人社団 鈴木整形外科 名誉院長

整形外科専門医 鈴木 国夫氏（高12回）

③懇親会（豪華景品の福引あり）

- ご出席の方は、同封のハガキで7月27日までにご返信ください。
- 懇親会では、直近3年間のうちに白寿（中12・13・14）米寿（高4併中2・5・6）傘寿（高12・13・14）古希（高22・23・24）還暦（高31・32・33）を迎えられた方へお祝いをしております。該当する回生の方は、ぜひご出席ください。
- 各支部長・評議員様は、10時からの全国支部長会・評議員会にご出席をお願いいたします。
- 新卒者（74回生）は、参加費無料です。

## 年会費納入のお願い

清流会の事業は会員の皆様からの年会費でまかなわれています。近年は会費納入者が減減化の傾向にあります。在校生の支援や同窓生の交流事業を進めるために年会費3,000円の納入をお願いいたします。納入期限は令和5年5月31日になっておりますが、早期の納入にご協力を重ねてお願いいたします。

納入に際しては同封の振込用紙（コンビニ、郵便局、但陽信用金庫）をご利用ください。手振りが初回のみで済み、毎年窓口で振り込む手間が不要になる但陽信用金庫の「定額自動送金サービス」を利用して納入することもできますのでご利用ください。

※今年度より電子マネー決済でのお支払いが可能になりました。利用可能なアプリは振込用紙裏面をご参照のうえご利用ください。尚、スマートフォンアプリの決済画面にてシステム代行会社「(株)サルト」と表記されますが、「清流会」への会費で間違いございません。

※令和4年1月17日より郵便局から現金でお振込みいただく場合、手数料110円が必要となりました。

会費納入先：但陽信用金庫 本店 普通 口座番号 5385680

会費納入者 3,000人目標！（2021年度 会費納入者 2,128件）